

個人投資家樣会社説明会

2006年2月25日 テクマトリックス株式会社 (3762)

目次



- ①会社概要
- ②事業の概要
- ③2006年3月期第3四半期の実績
- ④2006年3月期見通しと当面の目標

<ご案内>

本資料に記載された見解、見通し、ならびに予測等は、資料作成時点での弊社の判断であります。 その情報の正確性を保障するものではありません。市場環境等の様々な要因により、今後の業績 は本資料の内容と異なるものとなる可能性があります。ご承知おきのほど、お願い申し上げます。



会社概要

会社概要



商号: テクマトリックス株式会社

所在地: 本社 東京都港区高輪4-10-8

大阪営業所 大阪市中央区南本町2-6-12

九州営業所 福岡市博多区博多駅前1-5-1

設立: 1984年8月30日

資本金: 12億6380万円

発行済株式数: 61,040株(外、潜在株式数 3,255株)

従業員数: 2005年12月末現在288名(男229名、女59名)

平均年齡: 33歳

役員構成: 取締役5名(社外取締役2名)、執行役員制を導入

株主構成: ITX株式会社31.95%、楽天株式会社31.45%

沿革



1984年8月	ニチメン株式会社(現双日株式会社)の情報部門子会社「ニチメンデータシステム株式会社」として設立。
1990年10月	受託開発事業に本格参入;某大手都銀より為替ディーリングシ ステムを受注。
1996年12月	業務パッケージ事業に参入;CRMパッケージ「FastHelp」を自 社開発し販売開始。
2000年7月	ニチメン株式会社が全保有株式をITX株式会社に売却。同社の連結対象子会社となる。
2000年11月	社名を「テクマトリックス株式会社」へと変更。
2001年2月	関係強化を目的に、楽天株式会社に第三者割り当て増資を実 施。
2005年2月	ジャスダック証券取引所に上場。

企業理念



■ 当社の使命

時代を先駆けるITのスペシャリスト集団 (IT技術を活用し、顧客のビジネスプロセスと ビジネスモデルの変革を実現します)

事業セグメントの概要



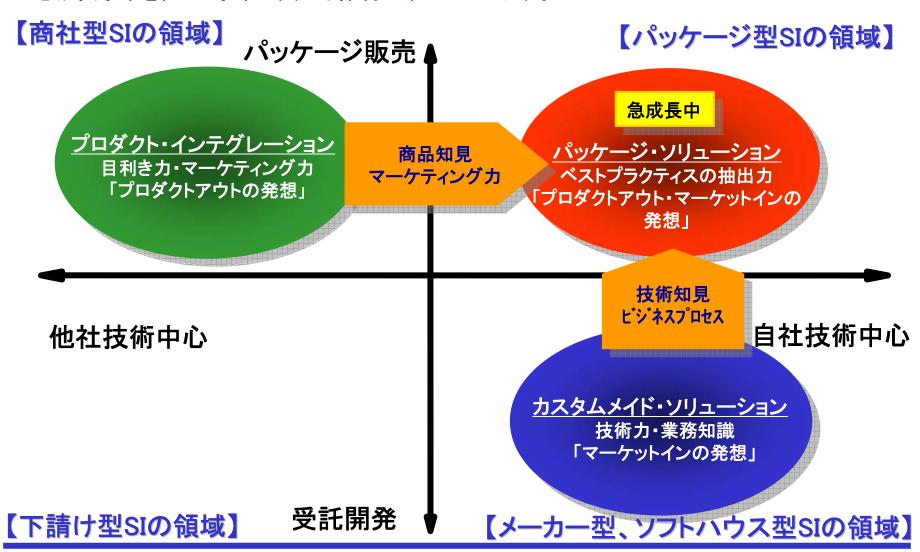
■創業以来、事業進化を続け、現在は3つの事業セグメントを構築しています。

セグメント名	事業の内容
プロダクト・	【創業期からの事業】
インテグレーション	他社製品の販売、インテグレーション、保守
カスタムメイド・	【製品販売依存からの脱却を目指した、
ソリューション	進化型事業】
	システムのカスタムメードでの
	受託開発、保守
パッケージ・	【最も高い自己付加価値を目指した、
ソリューション	最終進化型事業】
	パッケージソフトの開発・販売

3つのセグメントの戦略的な関係

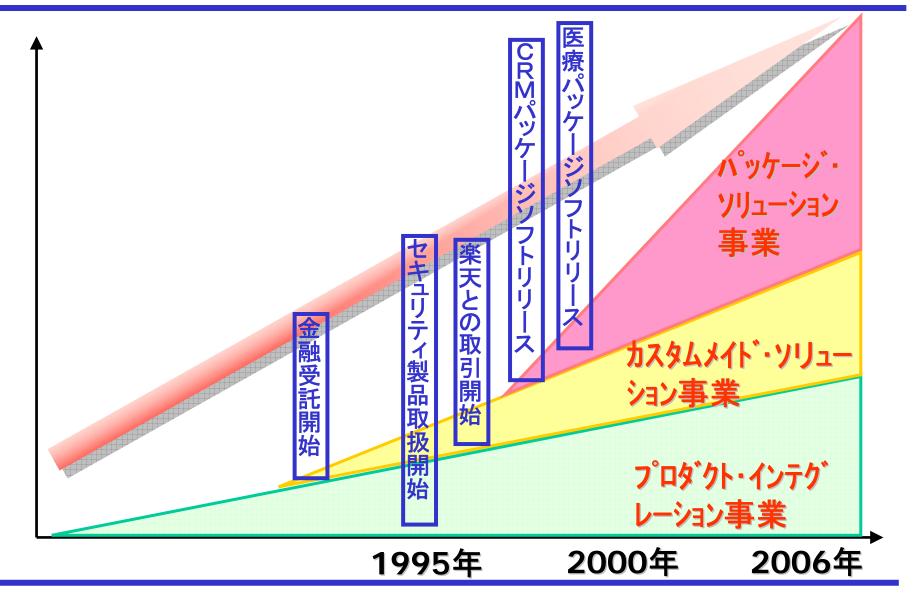
TechM@trix

■急成長事業を他の2事業が支える体制が確立しています。



事業拡大シナリオ







事業の概要

プロダクト・インテグレーション事業の概要

TechM@trix

事業モデルの特長:競争力のある他社製品による高付加価値ソリューションの提供

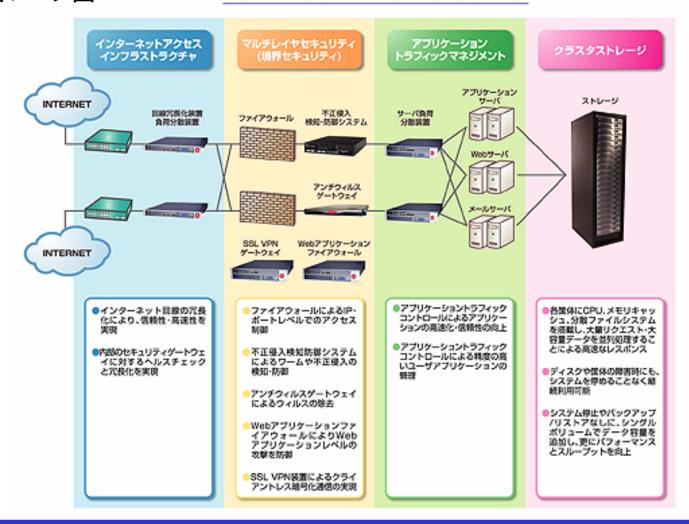
事業名	顧客ニーズ	主要取扱製品	備考
IPネットワー ク・インフラ	Webサイト の安定化	米国F5社製品 一次代理店 (負荷分散装置のトップシェ ア)	ネットビジネ スの急拡大
セキュリティ・ソリューション	総合的な セキュリティ 対策の実施	米国RSA社製品 一次代理店(「使い捨て」パスワードによる個人認証のトップシェア)	個人情報保 護法の完全 施行
ソフトウェア 品質保証	プログラム 開発の効率 化	米国パラソフト社製品 独占 販売(テストプログラムのトッ プシェア)	ソフトウェア 品質改善の 高まり

IPネットワーク・インフラ&セキュリティ分野



■事業イメージ図

セキュアアプリケーションインフラストラクチャ

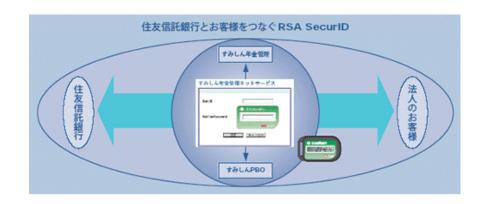




✓ 住友信託銀行株式会社様

◆ 間間 住友信託銀行

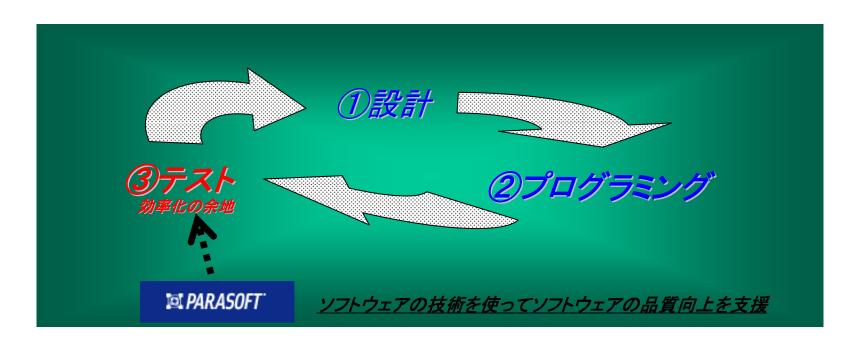
的確な運用と万全な管理を圧倒的な強みとして、多彩な資産運用・情報プロセッシング金融サービスを展開している住友信託銀行様が、ここ数年の年金制度改革に伴い、新たに「すみしん年金管理ネットサービス」と「すみしんPBOネットサービス」を稼働させました。高い秘匿性が求められる企業年金情報を取り扱うネットサービス上でのセキュリティの確保のため、当社の主力製品である「SecurID」を採用頂きました。「SecurID」は一分ごとに使い捨てパスワードを自動生成することで、通常のパスワードのみの個人認証に比べ、より強固な個人認証を行うことができます。これにより安心かつ信頼性の高いサービスの実現に役立っております。





ソフトウェア品質保証分野





このようなソフトウェアの開発で使われています:

情報システム



組込みシステム



カスタムメイド・ソリューション事業の概要

TechM@trix

事業モデルの特長:受託開発で得た業務/業界知識を蓄積し、パッケージへ

事業名	顧客ニーズ	代表顧客	備考
カスタマー・ ソリューション	ECサイトの構築 安定稼動の実現	楽天 リスクモンスター	優良顧客との 安定的な取引
金融ソリューション	高精度なリスク管理 内部情報漏洩とDB セキュリティ監査	大手都銀、生保、損 保、金融系IT企業	時価会計の 高まりを受け 堅調に取引き を拡大中



✓ エヌ・ティ・ティ・ドコモ株式会社様



NTTドコモ様のサービスや商品の情報を提供する「DoCoMo Net」はNTTドコモ様の企業オフィシャルサイトです。「DoCoMo Net」では膨大な量のコンテンツが常時掲載されており、その管理が大きな問題になっておりました。当社は、「DoCoMo Net」のコンテンツ管理作業の業務効率化を図るため、NTTドコモ様と「DoCoMo Net運営効率化プロジェクト」を立ち上げ、現行ワークフローの調査・分析を行い、新たに「コンテンツ管理システム(CMS)」を開発、納入いたしました。これによりスタッフ間での作業効率が大幅に向上、コミュニケーションコストの削減を実現しました。





パッケージ・ソリューション事業の概要

TechM@trix

事業モデルの特長:顧客ニーズに密着したソフトウェアパッケージを開発

事業名	顧客ニーズ	密接なタイアップ先	備考
CRMソリュー ション	コールセン ター業務の 円滑化	ベルシステム24 交換機ベンダー	国産パッケージのトップを狙う
医療ソリューション	医療機関の 経営効率化	多様な販売チャネル	政府が医療機関のIT 化を後押しへ 地域拠点病院を核に 地域医療連携へ展 開

CRM分野



■事業イメージ図

CRM分野





■弊社優位:

日本のコールセンターの業務を知りつくした純国産パッケージ

1. テレマーケティング最大手

ルシステム24

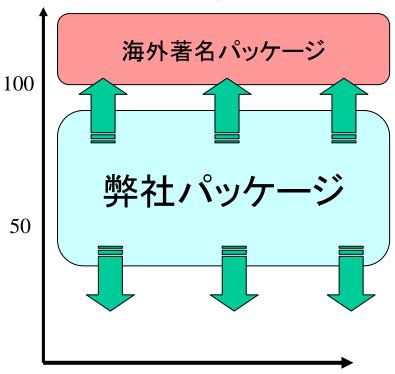
とタイアップ、

製品の共同開発も展開(メール管理システム、医薬業界版、

等)

2. <u>300社以上</u>に導入急拡大中 50

3. 小規模から1,000席以上の 大型センターにも対応



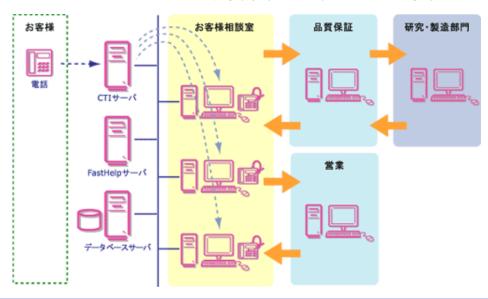
コールセンターの席数



✓小林製薬株式会社様



小林製薬様では、お客様相談室に寄せられる相談件数の増加に伴い、お客様相談室と営業、研究、製造部門と連携して情報共有できる「新しいコールセンターシステム」の導入を検討しておりました。様々な製品を検討した結果、当社開発製品である「FastHelp」を採用頂きました。またソフトウェアの提供に留まらず、電話交換機を含めたコールセンター全体のシステムの構築を行いました。現在では、問い合わせ対応の情報はお客様相談室だけでなく、営業、研究、製造部門にフィードバックされ、新製品の開発にも役立てられています。



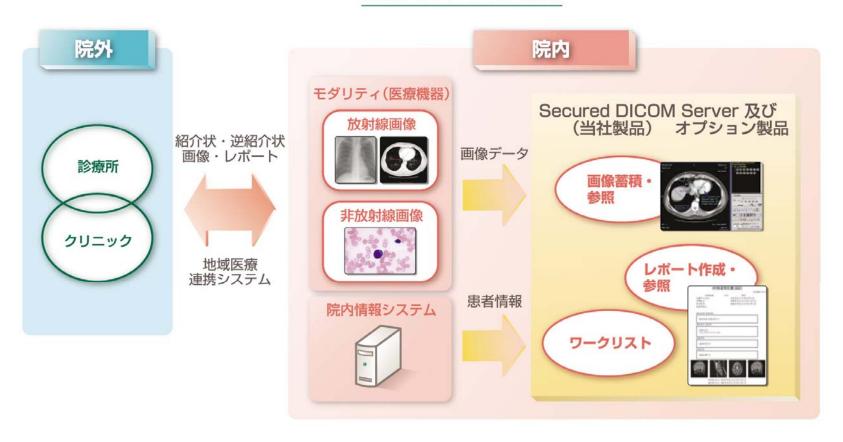


医療ソリューション分野



■事業イメージ図

医療ソリューション分野





- ■弊社優位:多様な販売チャネルを駆使し、「勝ち組」 の民間中規模病院に特化
- 1. 経営意識の高い民間の中規模病院(100~400床) をターゲット、150施設に導入済み

<u>民間病院数: 5,588病院(61.3%)</u>※平成15年

100~400床の病院数: 4,617病院 (50.6%) 厚生労働省データ

- 2. <u>民間病院グループ</u>への食い込みとグループ内病院 への横展開
- 3. 電子カルテベンダー、医療機器ベンダー、地場医療系商社、フィルム販社、医療系コンサル等の多様な販売チャネル

顧客事例④



✓ 東海大学病院様

当社では、東海大学病院様が新設した800床の新病棟の画像システムを受注、この程このシステムが無事稼動致しました。ここでは、1日あたりの外来患者数は2,500人から3,000人、救急車が月800台、ドクターへリの飛来は週に20回と、急性期医療に特化した病院としては日本有数の規模をほこります。当社が構築したのは、完全なフィルムレスを前提に、施設内の全端末1,200台に画像を配信する大規模システムです。放射線部門に限らず、病理、内視鏡、眼科、デジカメ等、様々な画像データを管理するとともに、電子カルテ等と連携することで、病院全体に画像情報を配信し、医療業務の効率化・迅速化を支えています。





2006年3月期 (22期) 第3四半期 実績

損益計算書(P/L)



(単位:百万円)

ž	央算年月	2005年3月期	2006年第3四半期
売上高		6,596	5,473
売上総利益		2,199	1,771
	利益率	33.4%	32.4%
営業利益		557	466
	利益率	8.5%	8.5%
経常利益		490	446
	利益率	7.4%	8.2%
当期利益		279	191
	利益率	4.2%	3.5%

各セグメント別売上



(単位:百万円)

			(早位:日万门)
	2005年3月期 通期実績	2006年3月期 第3四半期実績	
プロダウト・インテク・レーション事業 ◆セキュリティ・ソリューション ◆IPネットワーク・インフラ ◆ソフトウェア品質保証	3,248	2,955	プロダクト・インテグレーション事業 負荷分散装置等のネットワーク機 器、ワンタイムパスワード等のセ キュリティ機器は好調を持続
カスタムメイト・ソリューション事業 ◆カスタマー・ソリューション ◆金融ソリューション	1,755	1,290	カスタムメイド・ソリューション事業
<u>^^°ッケージ・ソリューション事業</u> ◆CRMソリューション ◆医療ソリューション	1,591	1,227	既存優良顧客を中心に堅調 パッケージ・ソリューション事業
全社	6,596	5,473	大規模案件の納入実績が拡大

貸借対照表(B/S)



(単位:百万円)

		2005年 3月期	2006年 第3四半期
資產	産の部		
流	動資産	4,145	4,337
	現金•預金	1,520	1,799
	受取手形	77	44
	売掛金	2,000	1,623
	棚卸資産	156	256
	その他流動資産	392	614
固足	已資産	900	1,048
	有形固定資産	133	128
	無形固定資産	320	319
	投資等	446	601
資產	達合計	5,045	5,385

	2005年 3月期	2006年 第3四半期
及び資本の部		
負債	1,864	1,983
買掛金	749	745
その他流動負債	1,115	1,238
負債	219	243
計	2,083	2,226
	2,962	3,159
及び資本合計	5,045	5,385
	負債 買掛金 その他流動負債 負債 計	及び資本の部 負債 1,864 買掛金 749 その他流動負債 1,115 負債 219 計 2,083 2,962



2006年3月期 (22期) 見通しと当面の目標

2006年3月期(22期)見通し



(単位:百万円)

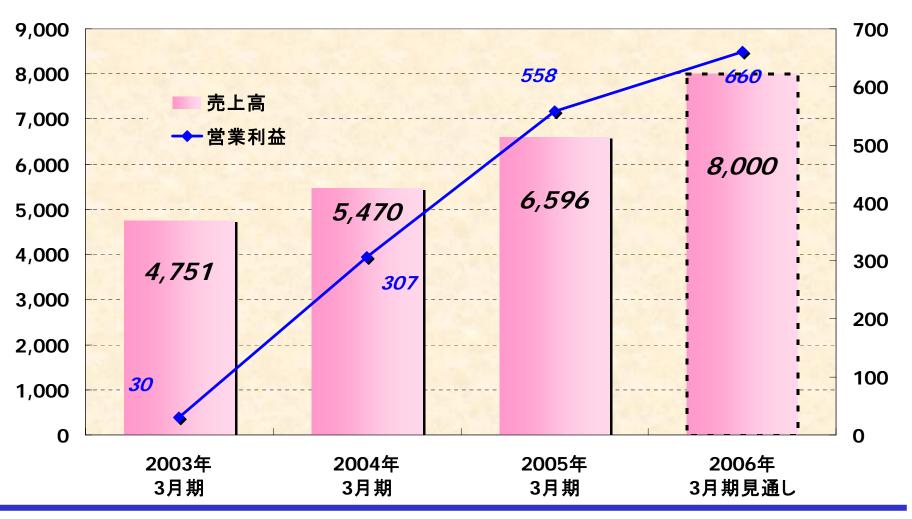
	2006年3月期 見通し	2006年3月期 第3四半期実績	進捗率
売上	8,000	<i>5,473</i>	68.4%
売上総利益	2,950	1,771	60.0%
営業利益	660	466	70.6%
経常利益	660	446	67.6%
当期利益	300	191	63.7%

■今期末迄に売上予定の成約残(1,451百万円)と売上実績を合せた進捗率は86.6%



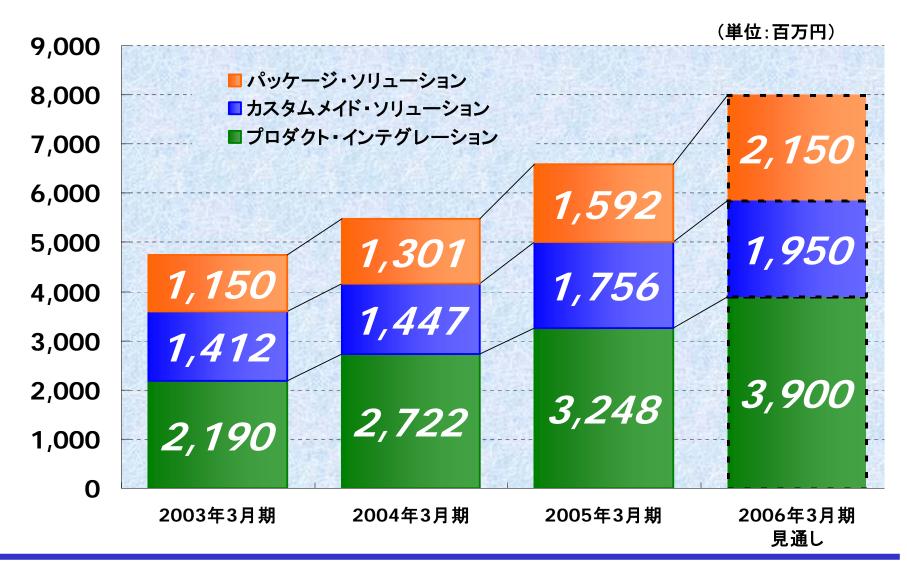
売上高(百万円)

営業利益(百万円)



セグメント別売上推移

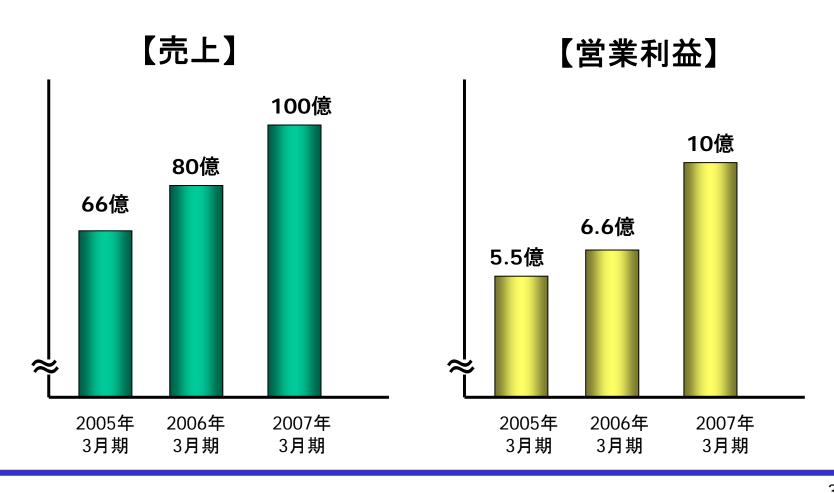




中期計画



2007年3月期(23期): 売上高100億円 営業利益10億円



計画達成への取り組み



100億-10億にむけて:

- ①プロダクト・インテグレーション事業 F5,RSA,Parasoftに続く"柱"の商品の育成
- ②カスタムメイド・ソリューション事業 第3のパッケージの仕込み(大学ポータル)
- ③パッケージ・ソリューション事業 アライアンス戦略の更なる強化によるビジネスチャンス創出

更なる加速を目指して

- ①M&A戦略の積極的活用
 - ・パッケージ事業、セキュリティ事業などに強みを持った企業に照準
 - ・企画部を中心に具体的な検討を開始
- ②人材の獲得と教育

計画達成に向けて -新規商材 その1-



Isilon

・会社概要:2001年設立

本社:シアトル

・製品の特長:

デジタルコンテンツ用クラスタストレージシステム

Isilon IQはクラスタストレージシステムと呼ばれ、

最大200TBまで拡張可能である大容量ファイルサーバです。

大容量データを扱うマスコミやエンターテイメント市場や、 ハイパフォーマンスコンピューティング環境を必要とする バイオインフォマティック市場において、制作、編集、 研究開発などに求められる要件を充分満たした 高性能クラスタ型ストレージシステムです。





計画達成に向けて -新規商材 その2-



IPLocks

· 会社概要:2002年設立

本社:シリコンバレー

製品の特長:

データベース・セキュリティー監視システム



IPLocksは、企業において最も重要な情報資産が格納されたデータベースに対し、「いつ」・「誰が」・「何を」・「どうした」という行動を監視および記録し、不審な振舞を「監視」・「検知」・「報告」するインテリジェントなDB内部の監視カメラです。個人情報などの内部情報漏洩対策として、金融機関(生保・損保など)を中心に導入が加速しています。

計画達成に向けて -新規商材 その3-



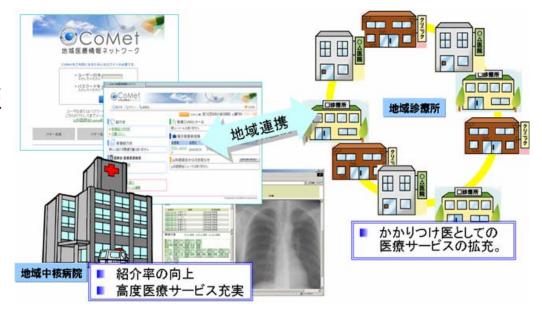
CoMet(※自社製品)



・製品の特長

患者さんの紹介情報や病院間の診療情報をデータベース化し地域内で 共有することができる地域密着型医療ネットワークです。

院内外の施設と情報を共有することにより、患者さんへの医療サービスが向上し、病院間での交流も促進します。





本日はご清聴いただきまして 誠にありがとうございました。